

# 信楽・大津圏域 河川整備計画(変更素案)説明会

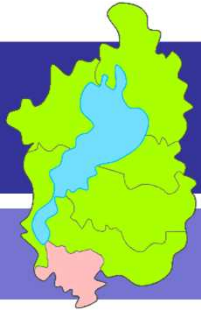


【日時】令和4年12月18日(日)10:00～  
【場所】信楽ホール(滋賀県立 陶芸の森)

【日時】令和4年12月18日(日)15:00～  
【場所】大津合同庁舎 7D会議室

大戸川



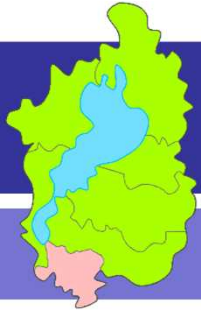


# 本日の説明内容

1. 河川整備計画について
2. 河川整備計画策定後の取り組みについて
3. 信楽・大津圏域河川整備計画の変更内容について
4. 河川整備計画変更対象河川の整備内容について
5. 今後の流れについて



# 1. 河川整備計画について

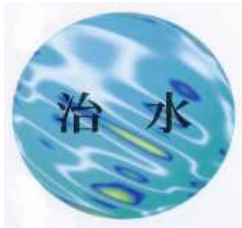


# 1.1 河川法の変遷

## 河川法の変遷

1896年(明治29年)

近代河川制度  
の誕生



1964年(昭和39年)

治水・利水の体系的な  
制度の整備

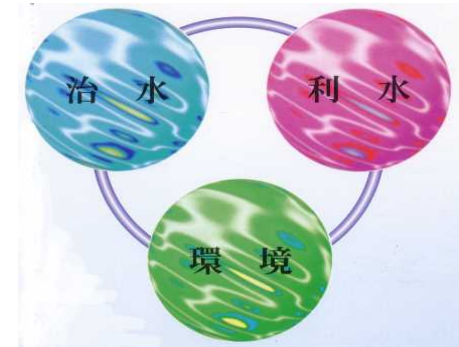
- ・水系一括管理制度の導入
- ・利水関係規定の整備



1997年(平成9年)

治水・利水・環境の  
総合的な河川制度の整備

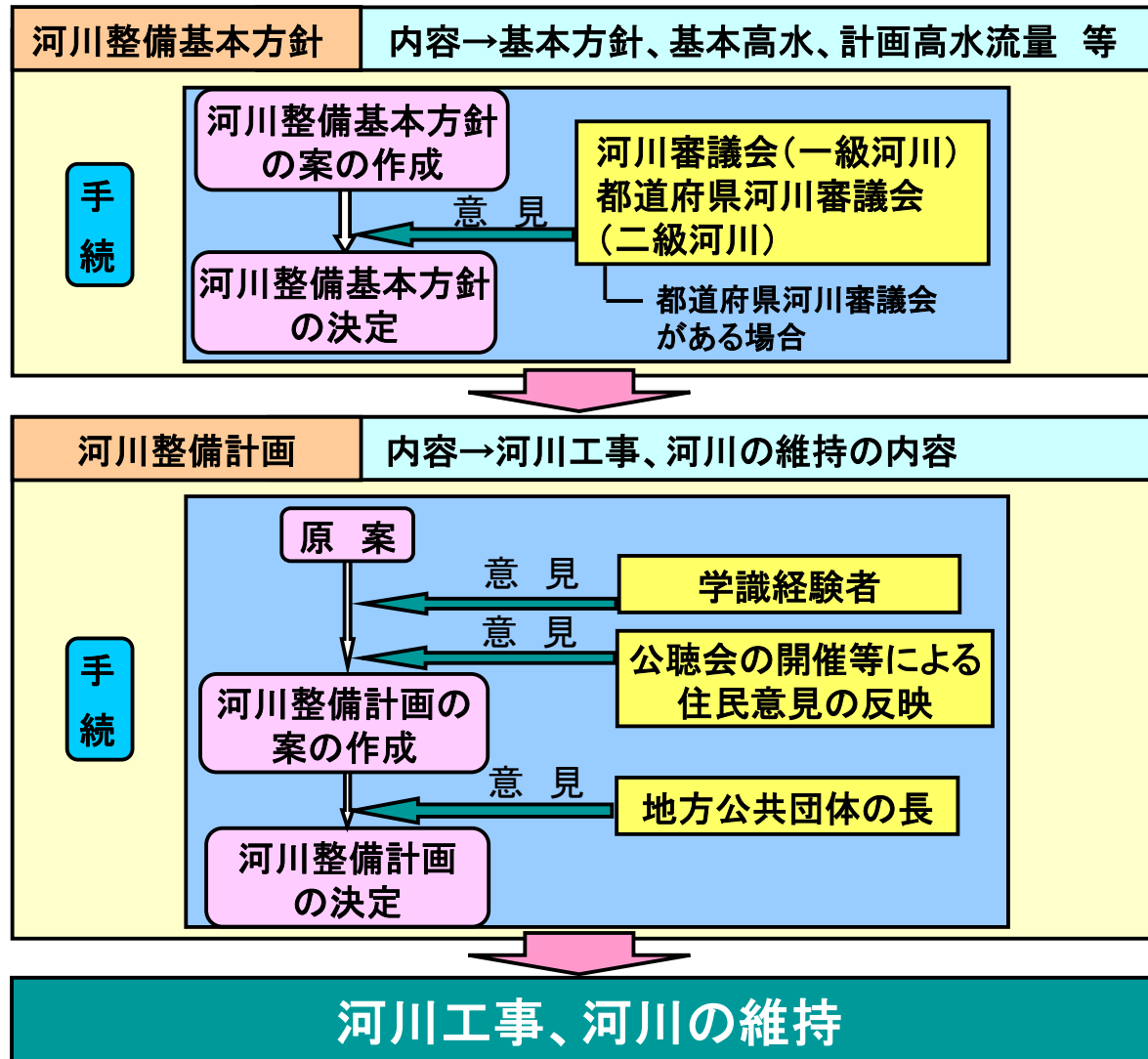
- ・河川環境の整備と保全
- ・地域の意見を反映した  
河川整備計画の制度を導入





# 1.1 河川法の変遷

## 現行の河川法の構成

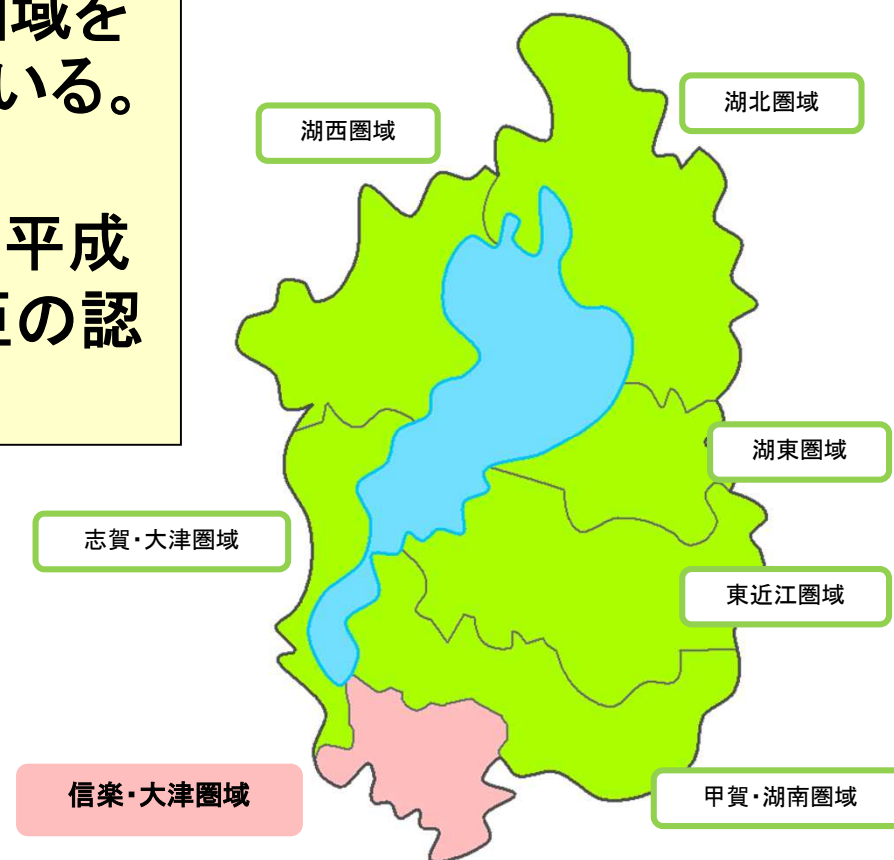


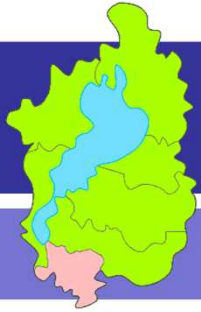


## 1.2 河川整備計画

滋賀県では、琵琶湖（及び瀬田川）に流入する主要な河川の流域により圏域を分割し、河川整備計画を策定している。

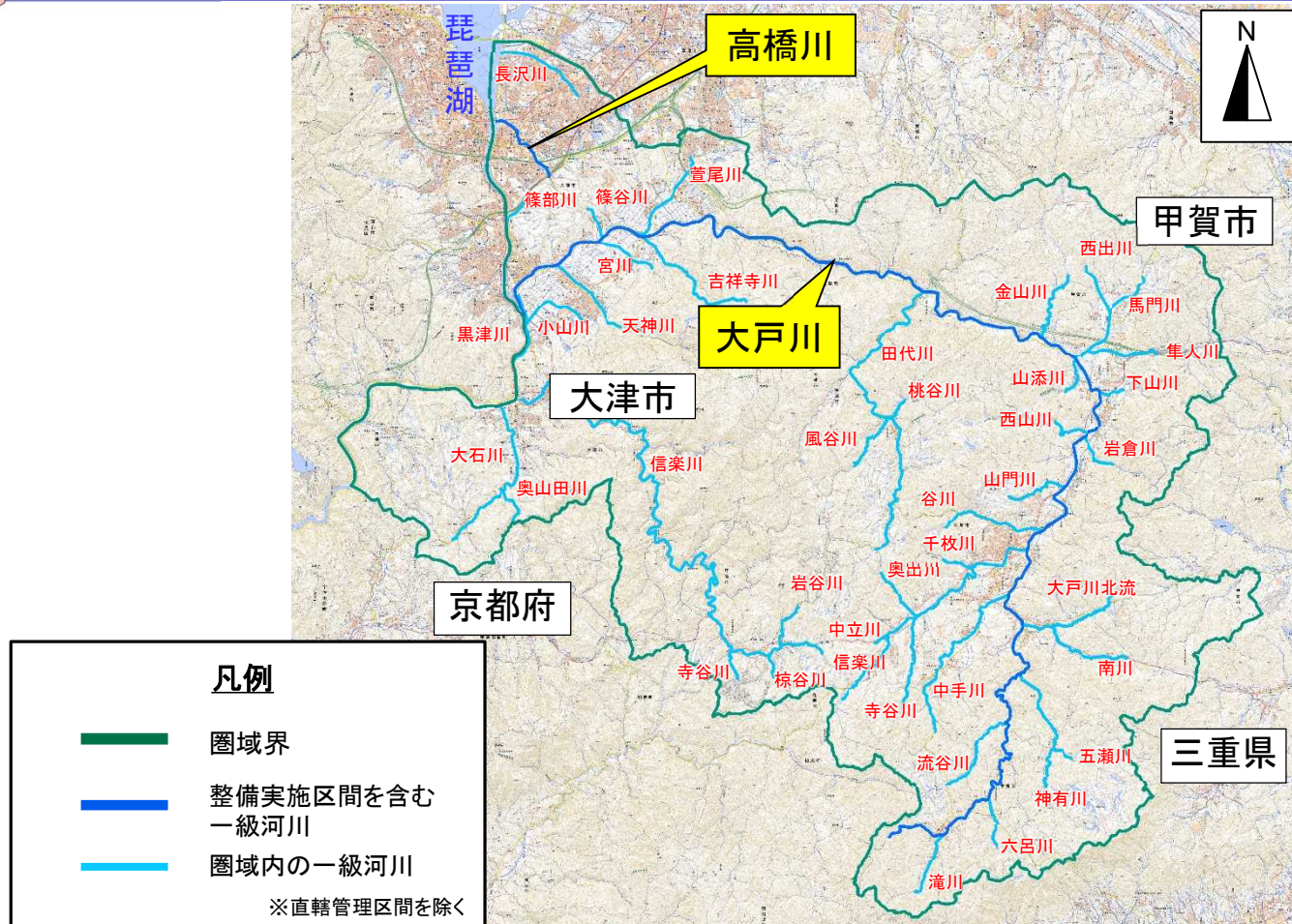
信楽・大津圏域河川整備計画は、平成25年3月13日付けで国土交通大臣の認可を受けている。





# 1.3 信楽・大津圏域の一級河川

## 圏域内の一級河川



当圏域内には、直轄管理区間を除き**44**の一級河川があり、そのうち大戸川と高橋川の2河川を計画的に整備を行う河川として選定している。



## 1.3 信楽・大津圏域の一級河川

計画的に整備を行う河川

H20 中長期整備実施河川の検討(事業着手河川の優先度ランク付け)

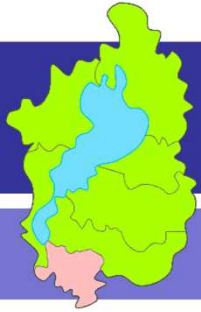
逼迫した財政状況の中で、効率的・効果的に事業を実施するために、  
優先的に事業展開する河川を選定し、ランク付け



信楽・大津圏域においては、**大戸川**と**高橋川**を計画的に整備を行う河川として選定し、信楽・大津圏域河川整備計画(平成25年3月策定)に位置付け

- 大戸川**: Aランク河川に位置づけ  
(緊急性の観点から整備実施を必要とする河川)
- 高橋川**: Bランク河川に位置づけ  
(緊急性の観点からはAランクの次に整備実施を必要とする河川)





## 1.4 計画変更の主旨

- ・信楽・大津圏域については、平成25年3月に当初計画を策定し、事業の進捗を図ってきた。
- ・今般、令和3年8月に策定された淀川水系河川整備計画（変更）において、大戸川ダム本体工事の実施が位置付けられたことから、**大戸川上流区間の計画を位置付けるべく、計画変更を行うもの。**



# 1.4 淀川水系河川整備計画(変更)

## 大戸川ダム本体工事の実施の位置付け

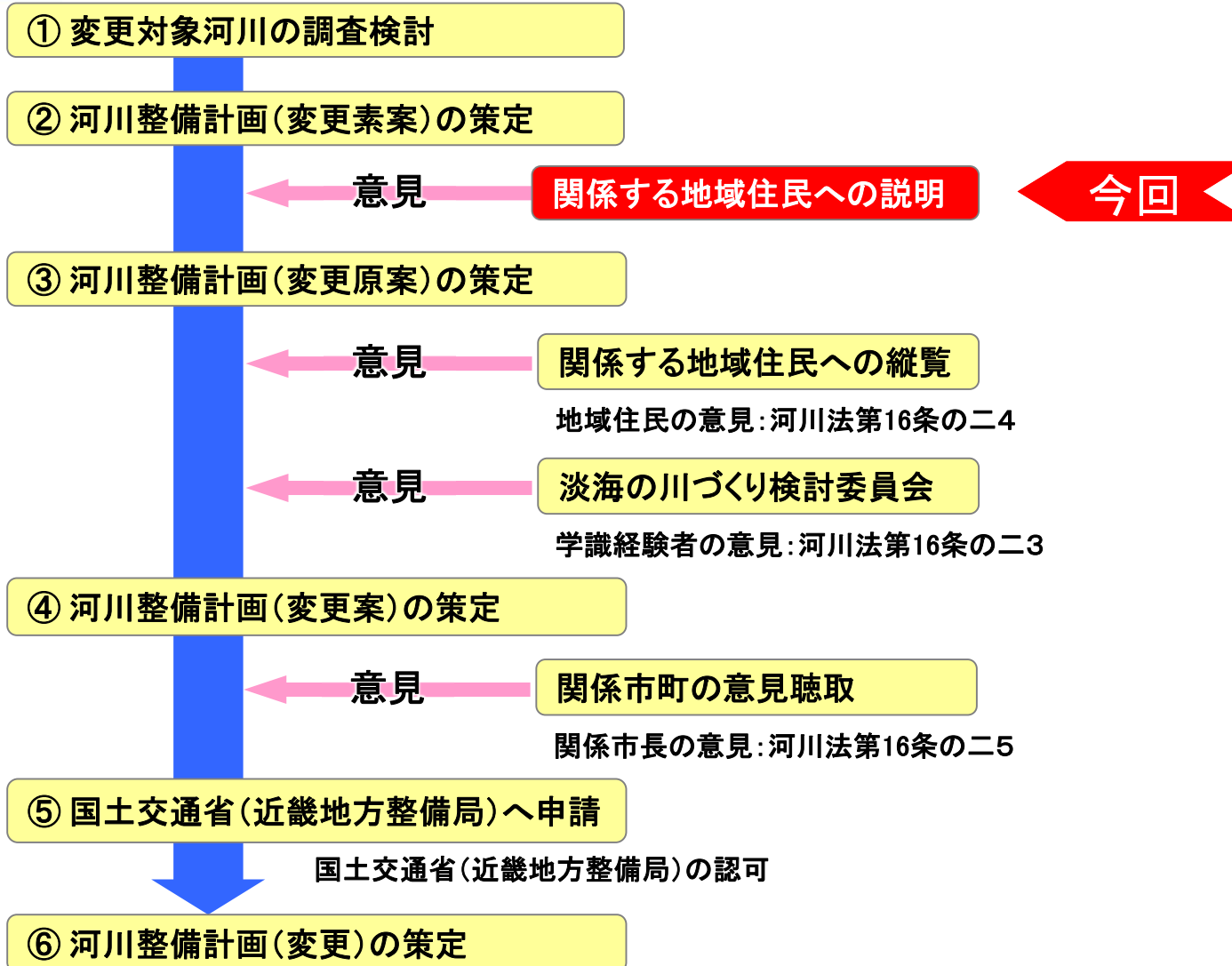


■ 淀川水系河川整備計画(変更)令和3年8月 近畿地方整備局 p.69

**大戸川ダムについては、環境影響をできる限り回避・低減するための環境調査を含め、必要な調査等を行ったうえで本体工事を実施する。**



## 1.5 今回説明会の位置付け

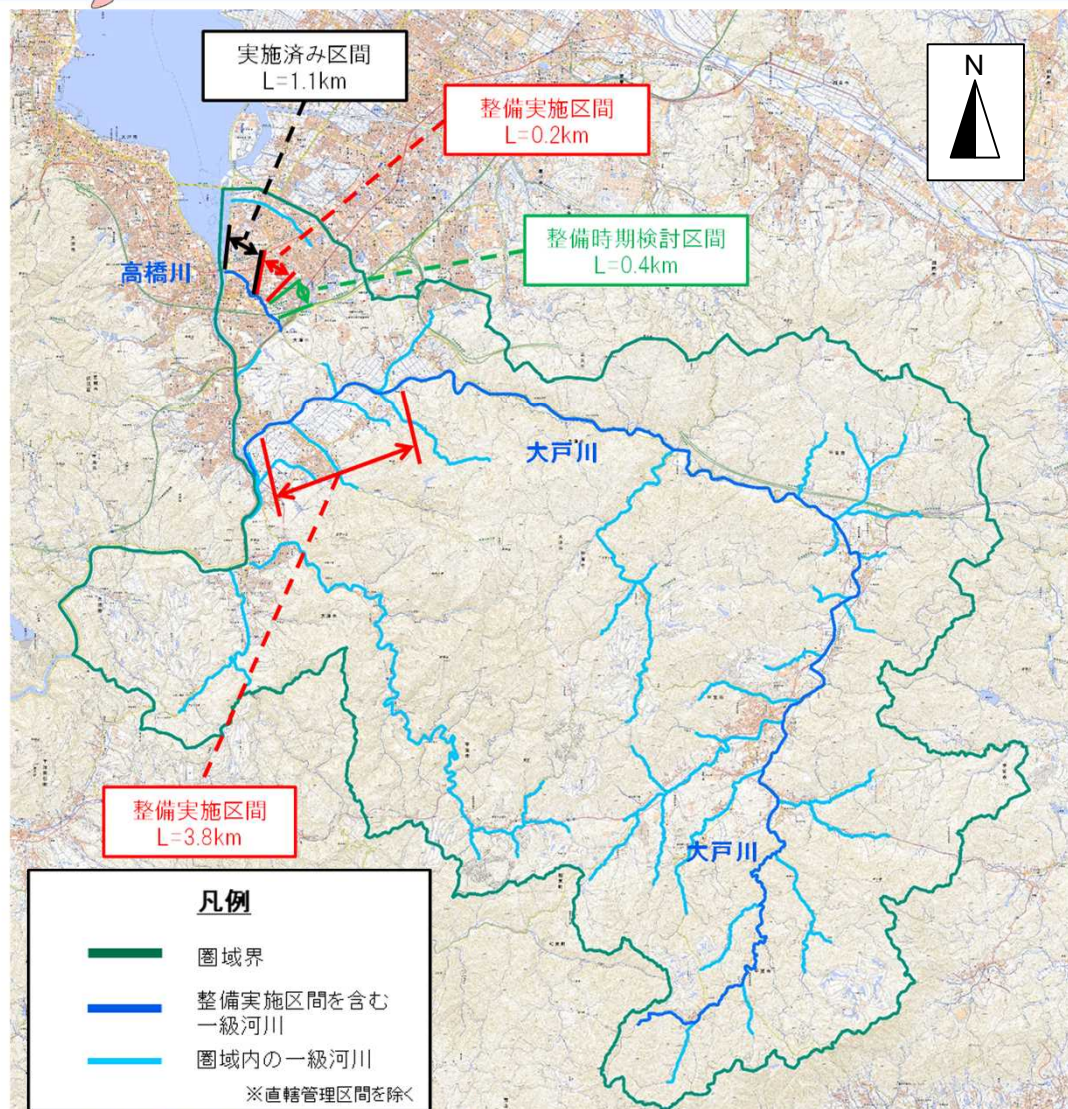




## 2. 河川整備計画策定後の 取り組みについて



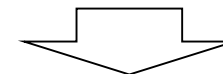
## 2.1 当初計画における対象河川



### 凡例

- ↔ **実施済み区間**  
既に整備が完了している区間
- ↔ **整備実施区間**  
整備計画期間中に整備を実施する区間
- ↔ **整備時期検討区間**  
整備の実施時期を検討する区間

### 中長期整備実施河川の検討



計画対象河川

大戸川、高橋川



# 2.2 大戸川

## ① 流域概要

流域面積: 190km<sup>2</sup>  
流路延長: 約38km

中流域  
(大鳥居発電所取水堰)



中流域(内裏野橋)



上流域  
(大戸川北流上流の床固め)



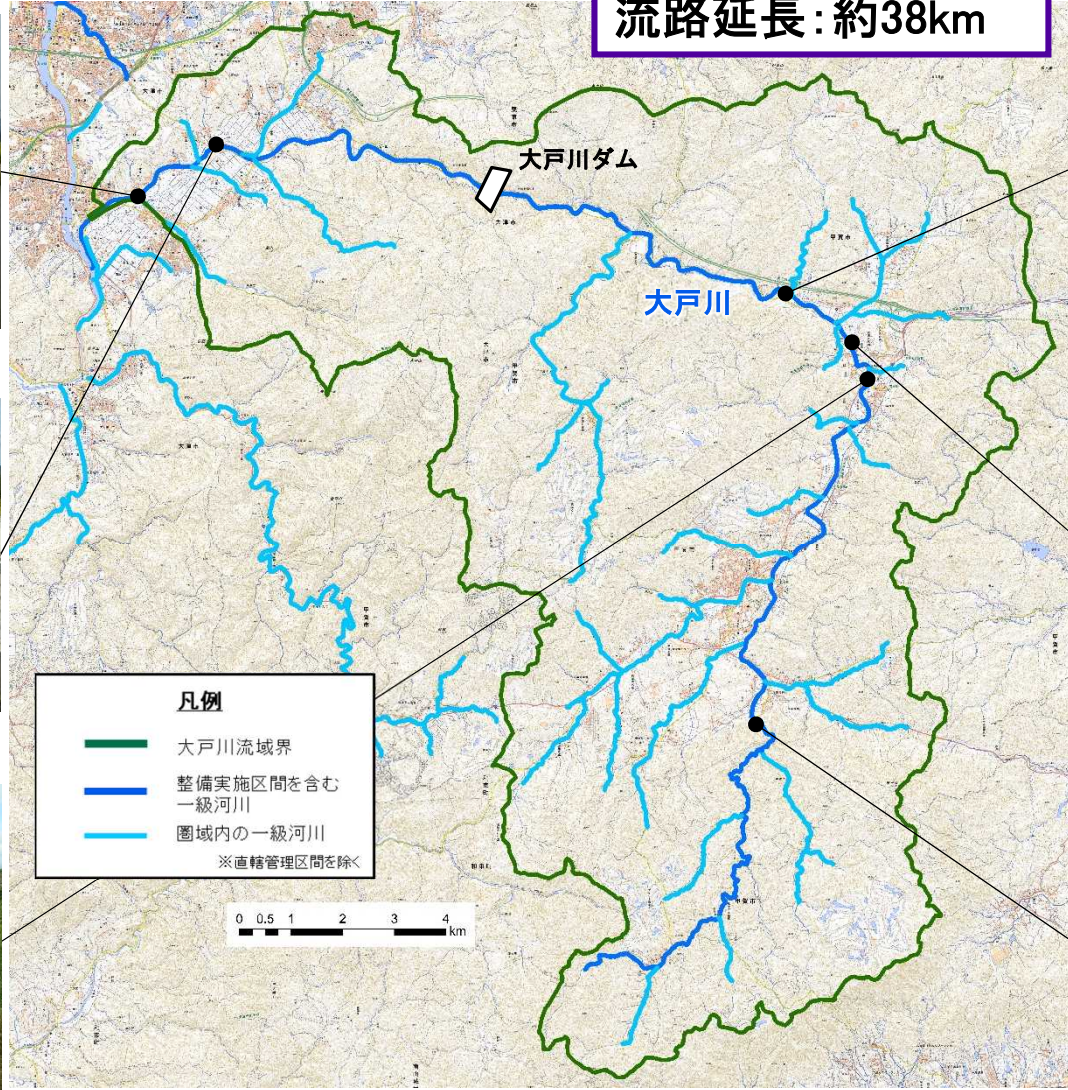
下流域(石居橋)



下流域(堂村橋)

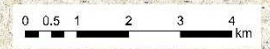


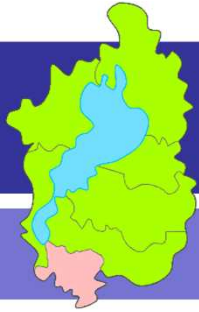
中流域(紫香楽橋)



**凡例**

- 大戸川流域界
- 整備実施区間を含む一級河川
- 圏域内の一級河川  
※直轄管理区間を除く

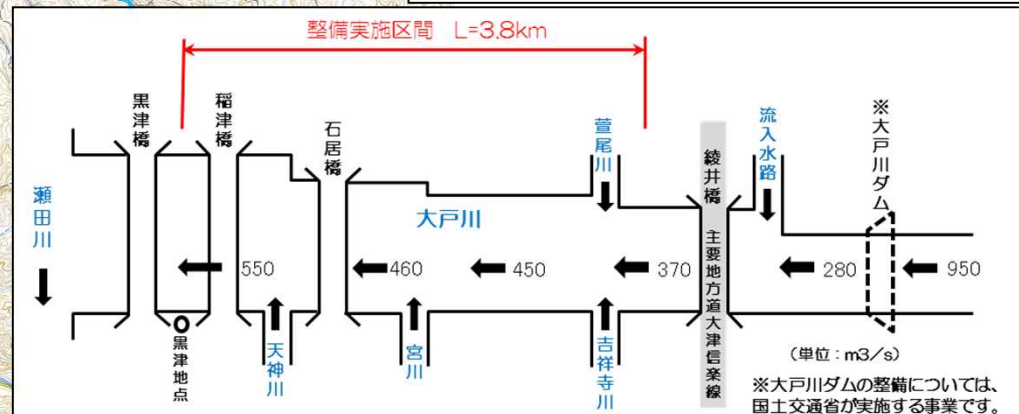
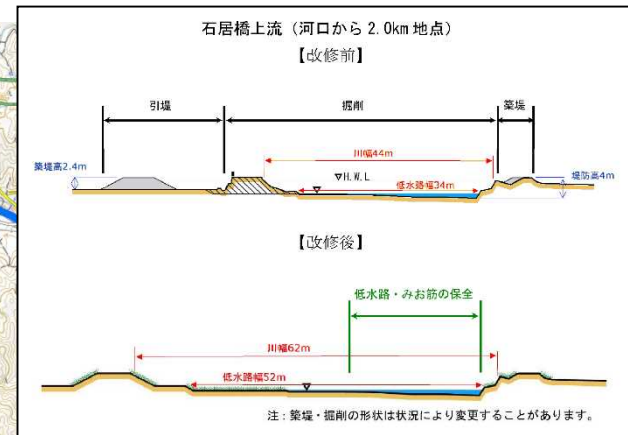
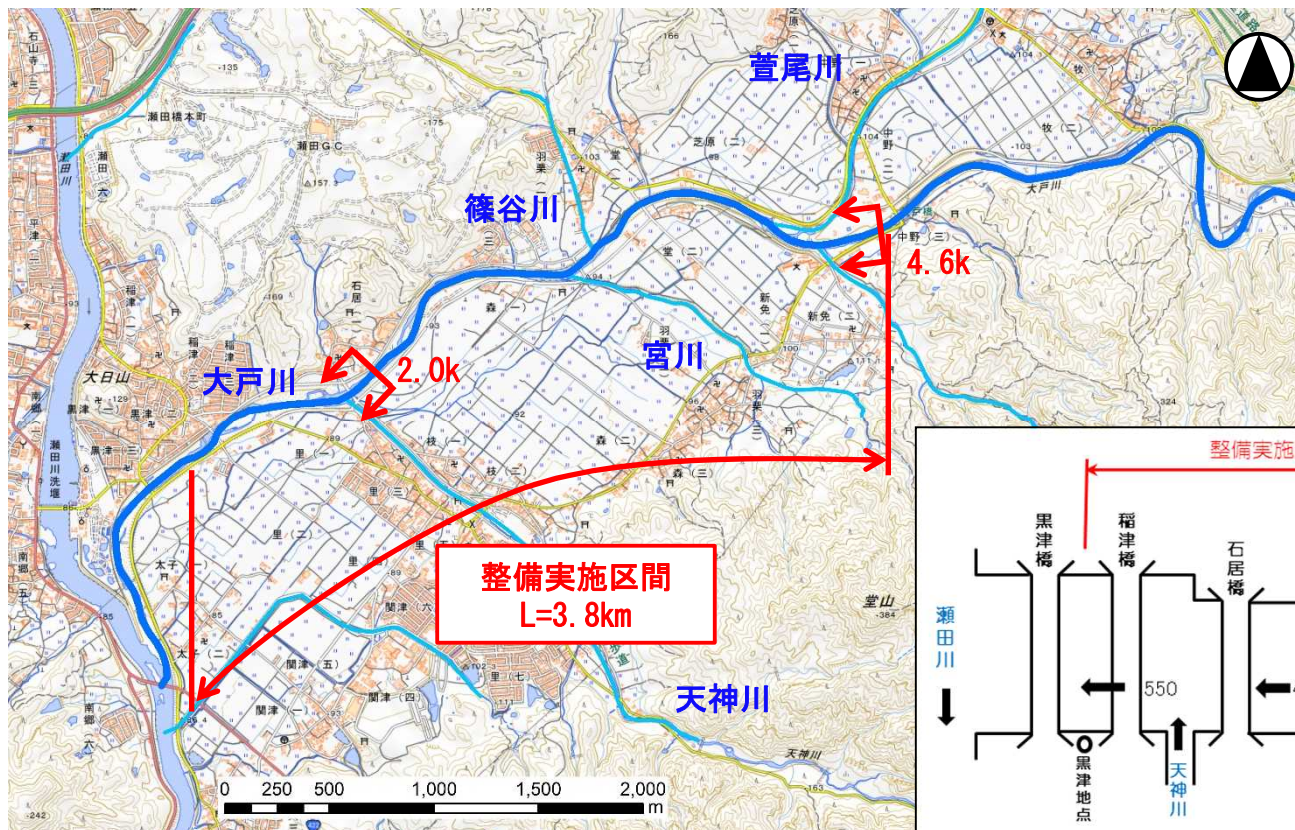




# 2.2 大戸川

## ② 現行整備計画での位置付け

【信楽・大津圏域河川整備計画 平成25年3月 滋賀県】  
 ◆大戸川は、将来計画(河道(550m<sup>3</sup>/s : 黒津地点)および大戸川ダム※)との整合を図り、黒津地点で概ね10年に1回程度の降雨により予想される洪水を安全に流下できるように段階的に整備を行います。計画高水流量は、黒津地点で550m<sup>3</sup>/sとします。

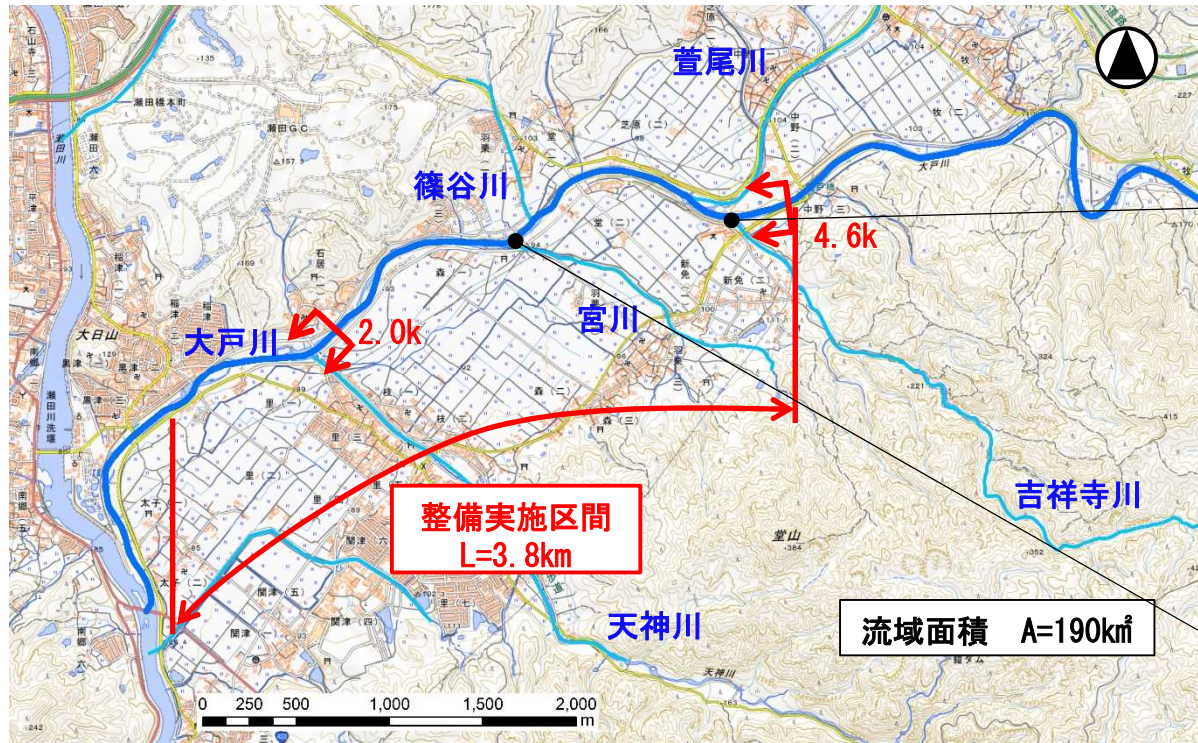




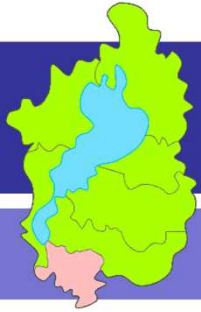
# 2.2 大戸川

## ③ 整備計画策定後の取り組み

大戸川下流の事業は、令和3年度末で全体の概ね8割が完成している。

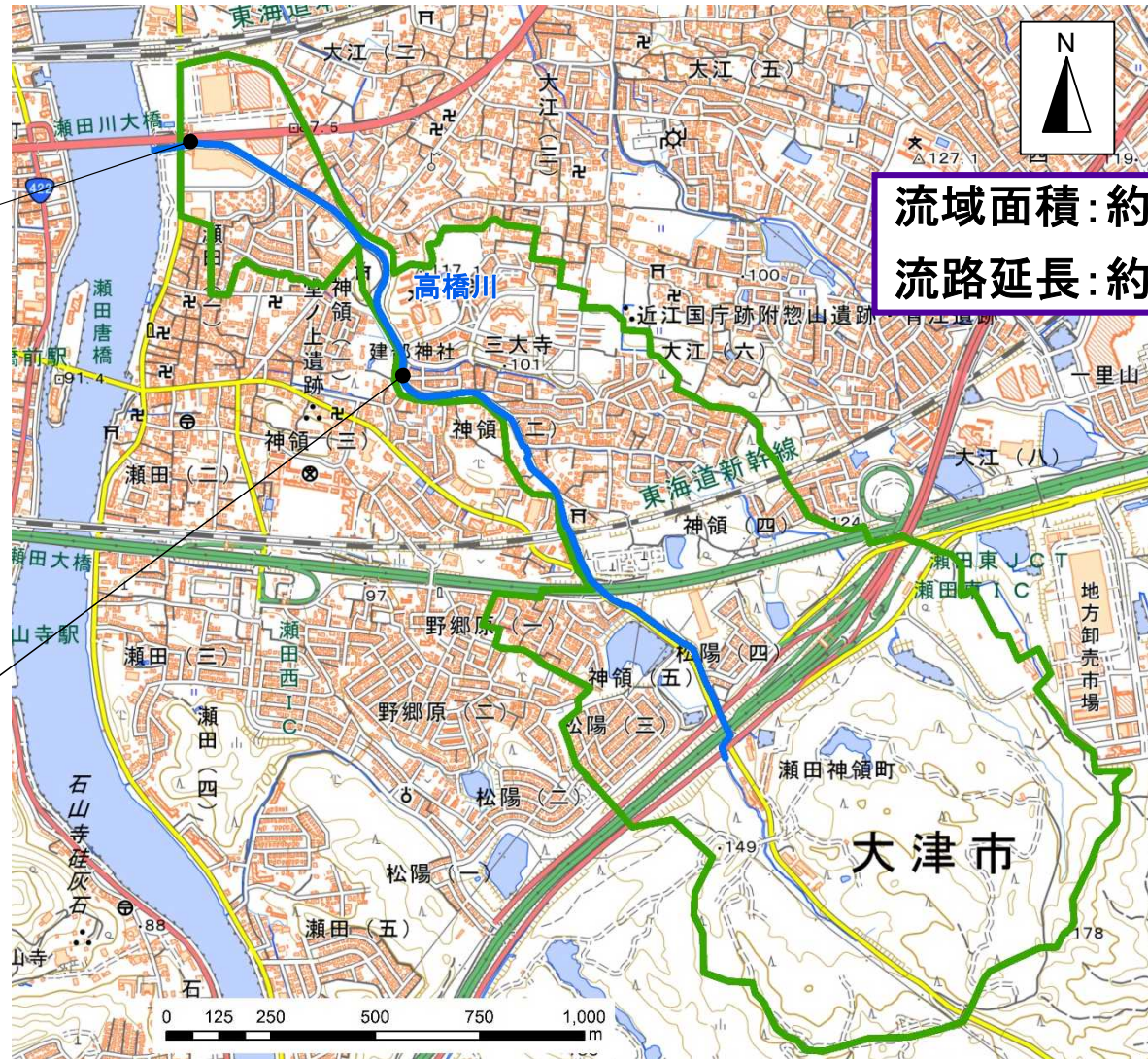






# 2.3 高橋川

## ① 流域概要



流域面積: 約1.7km<sup>2</sup>  
流路延長: 約2.2km

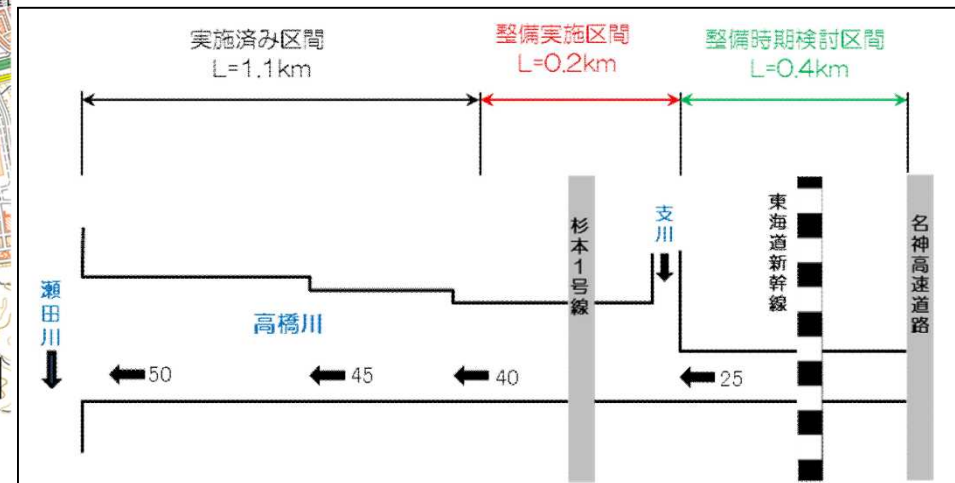
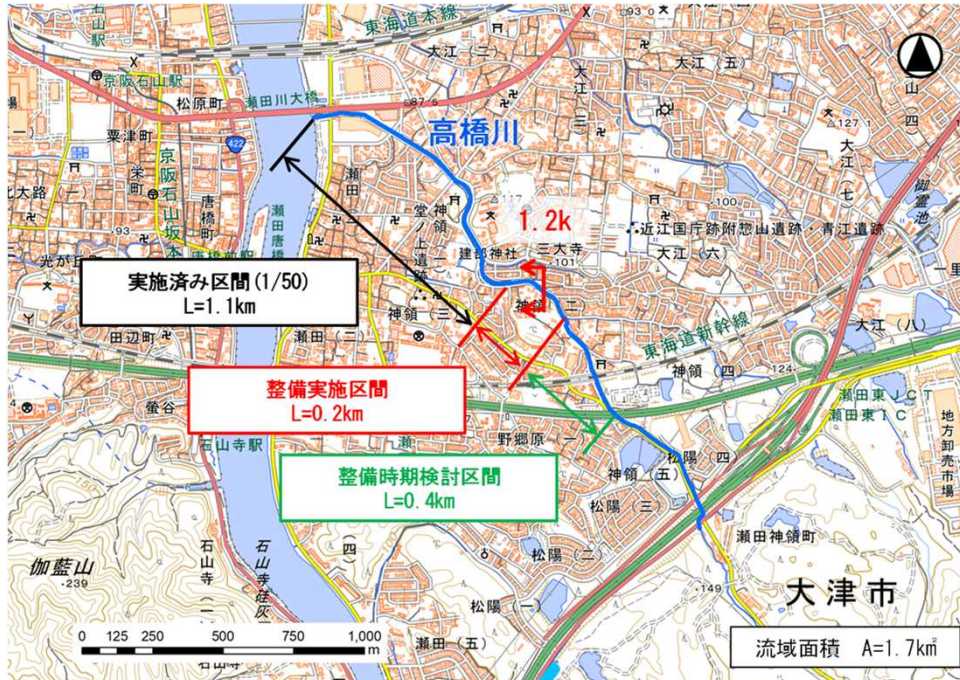
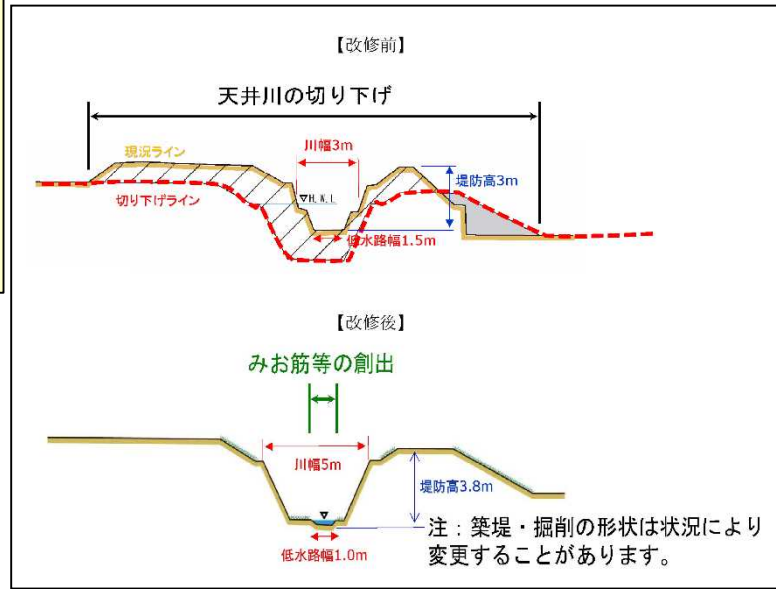


# 2.3 高橋川

## ② 現行整備計画での位置付け

【信楽・大津圏域河川整備計画 平成25年3月 滋賀県】

◆高橋川は、周辺の土地利用状況や施工性を考慮し、50年に1回程度の降雨により予想される洪水を安全に流下できるように整備を行います。計画高水流量は、瀬田川合流点で50m<sup>3</sup>/sとします。

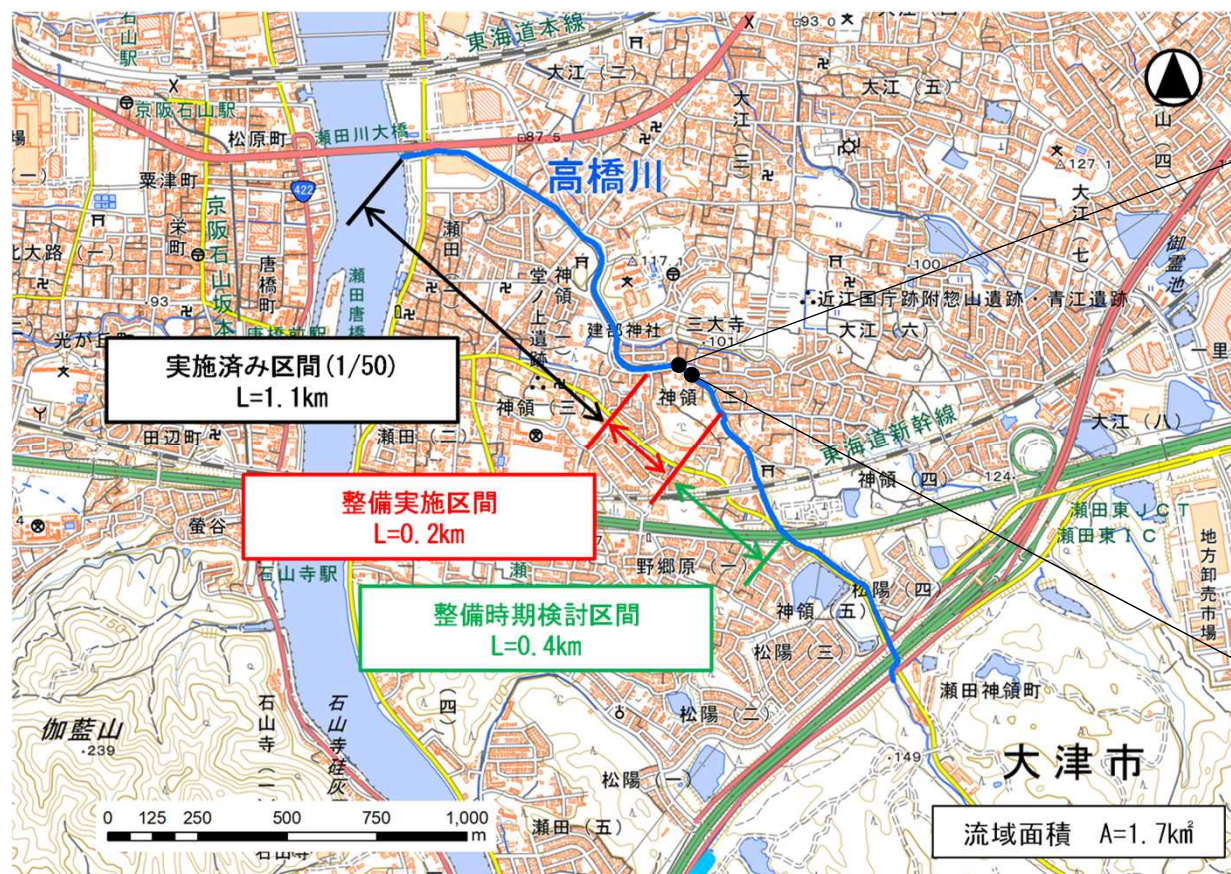




## 2.3 高橋川

### ③ 整備計画策定後の取り組み

河積拡大や天井川切下げ、橋梁架け替え等の整備を進めています。



整備実施区間の状況

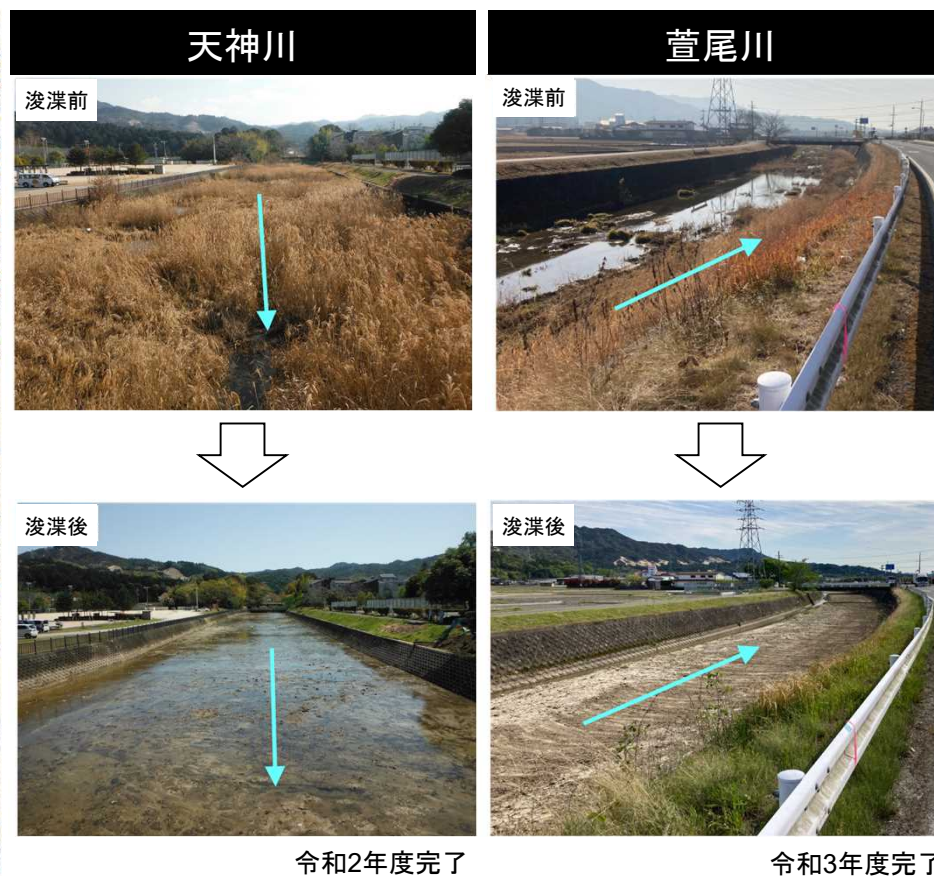
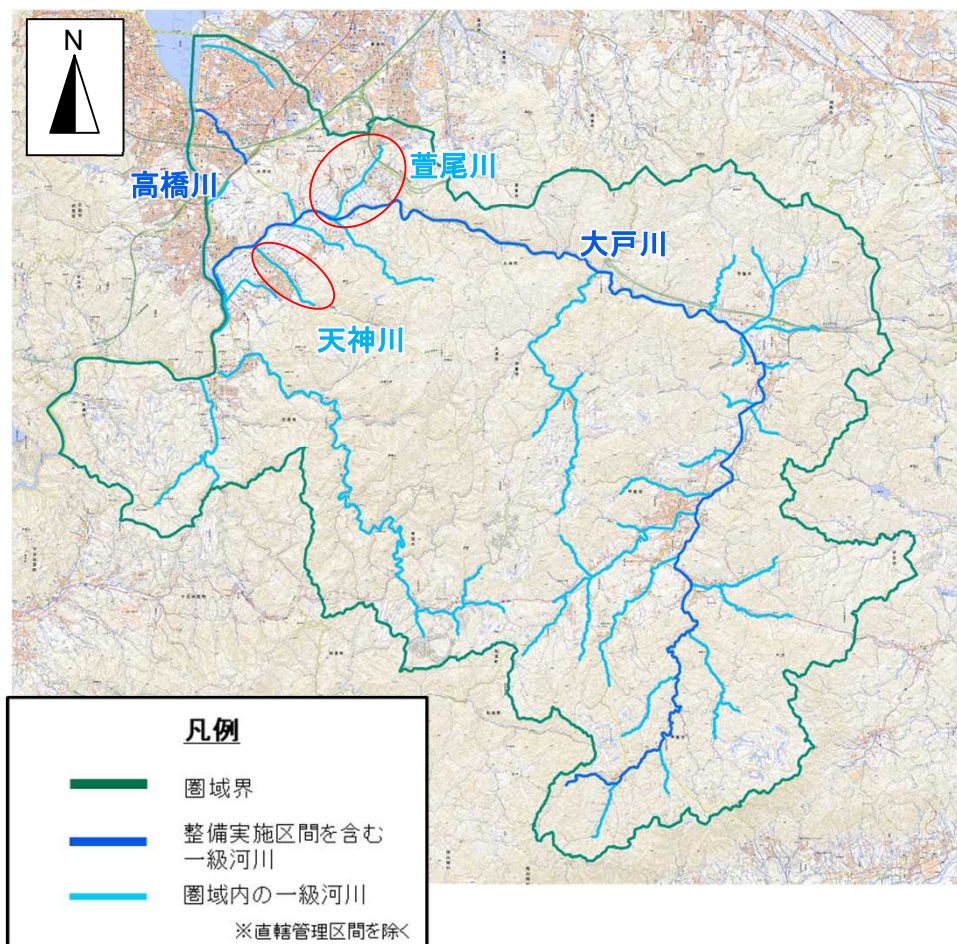




## 2.4 維持管理に関する取り組み(浚渫①)

### 大津土木事務所管内 天神川・萱尾川

河道内に堆積した土砂や繁茂した樹木により著しく阻害されている河川の疎通能力を回復させるため浚渫等を進めている。

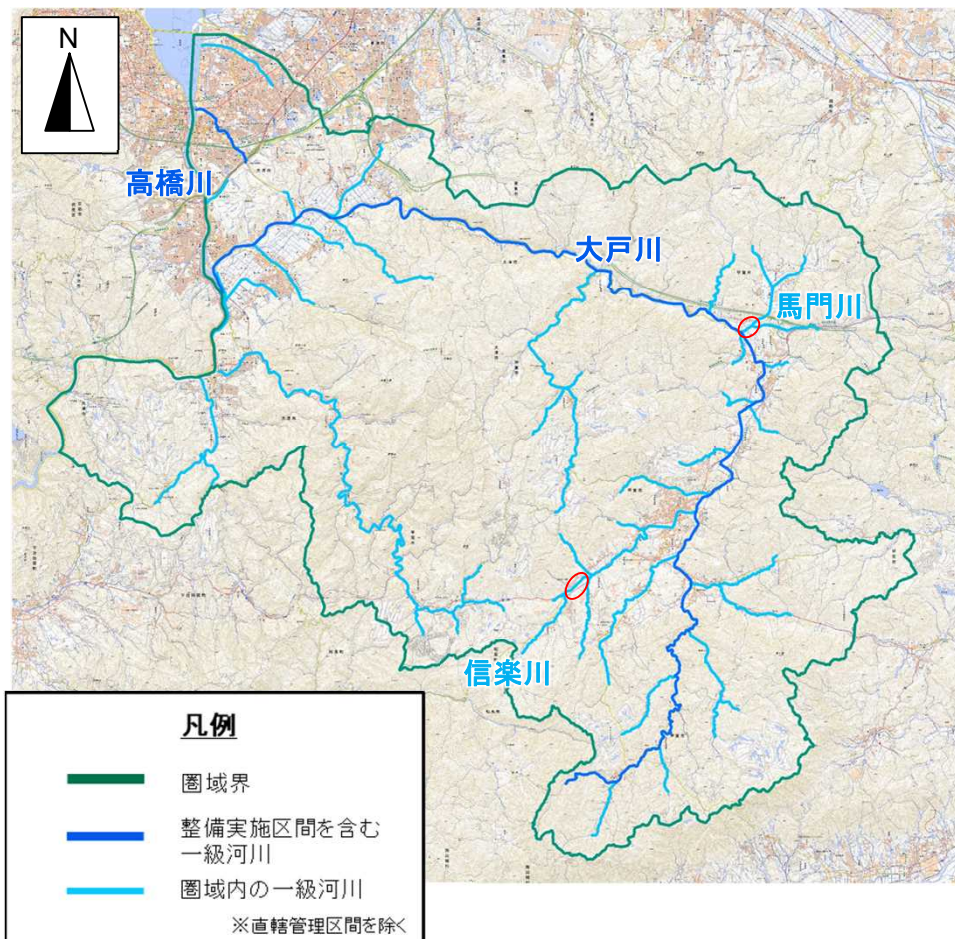




## 2.4 維持管理に関する取り組み(浚渫②)

### 甲賀土木事務所管内 信楽川・馬門川

河道内に堆積した土砂や繁茂した樹木により著しく阻害されている河川の疎通能力を回復させるため浚渫等を進めている。



令和2年度完了



令和3年度完了